

2019年12月期 第3四半期業績 説明会資料

The AGC logo is displayed in a white box on the right side of the slide. It consists of the letters 'AGC' in a bold, blue, sans-serif font. A small red square is positioned to the right of the letter 'G'.

AGC株式会社

2019年10月30日

Your Dreams, Our Challenge

■ 2019年12月期 第3四半期業績	P.3
1. 業績のポイントと主要項目	P.4
2. セグメント別・地域別の状況	P.16
■ 2019年 通期業績の見通し	P.27
付属資料	P.34

2019年12月期 第3四半期業績

1. 業績のポイントと主要項目

売上高	11,238億円	前年同期比	24 億円(0.2%)の減収
営業利益	736億円	同	134 億円(15.4%)の減益

- ライフサイエンス製品、電子部材、ディスプレイ用ガラスの出荷増、新規連結などにより増収であったものの、ユーロ安、東南アジアにおける苛性ソーダや液晶用ガラス基板の価格下落、自動車用ガラスの出荷減により減収
- 液晶用ガラス基板の販売価格下落や新規設備立ち上げ、自動車用ガラス、化学品の製造原価悪化により減益

連結純損益計算書

	3Q			1-3Q累計			(億円)
	FY2018	FY2019	増減	FY2018	FY2019	増減	
売上高	3,807	3,863	+ 56 *	11,262	11,238	▲ 24 *	
営業利益	267	321	+ 54	870	736	▲ 134	
その他収支	1	▲ 230		34	▲ 224		
事業利益	268	91	▲ 177	904	512	▲ 392	
金融収支	▲ 7	▲ 12		6	▲ 7		
税引前利益	261	79	▲ 182	910	505	▲ 406	
法人所得税費用	▲ 68	▲ 82		▲ 187	▲ 144		
四半期純利益	193	▲ 3	▲ 196	724	360	▲ 363	
親会社の所有者に 帰属する四半期純利益	168	▲ 34	▲ 202	649	289	▲ 360	
非支配持分に 帰属する四半期純利益	25	31		75	71		
為替レート (期中平均)	JPY/USD	111.46	107.35	109.61	109.15		
	JPY/EUR	129.63	119.34	130.97	122.66		
原油	\$/BBL (Dubai)	74.3	61.2	70.1	64.0		

* うち、為替差影響は、3Q 売上高▲107億円、1-3Q累計売上高▲214億円

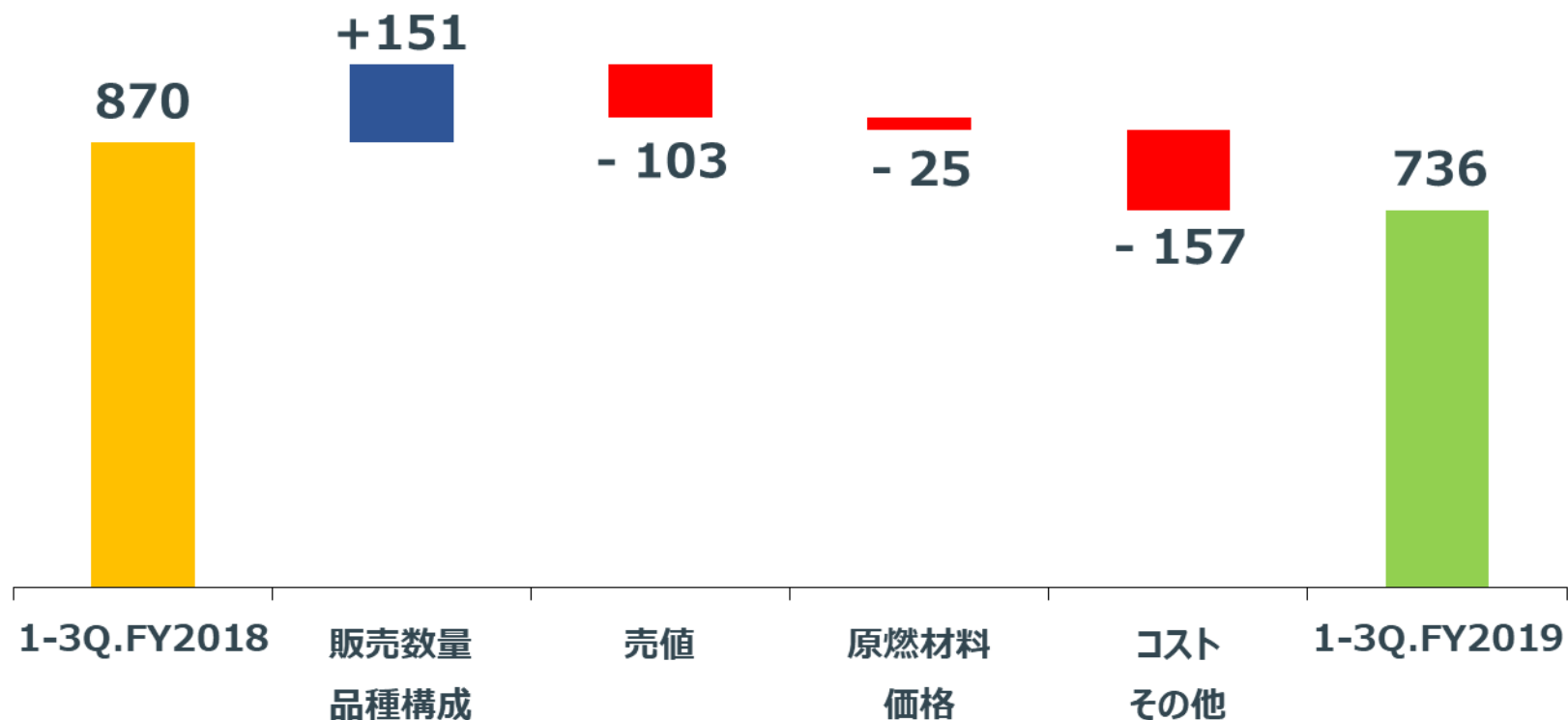
セグメント別業績 前年同期比較

	3Q			1-3Q累計			(億円)
	FY2018	FY2019	増減	FY2018	FY2019	増減	
売上高	3,807	3,863	+ 56	11,262	11,238	▲ 24	
ガラス	1,868	1,840	▲ 28	5,745	5,592	▲ 153	
電子	646	761	+ 115	1,809	2,007	+ 198	
化学品	1,252	1,197	▲ 54	3,549	3,483	▲ 66	
セラミックス・その他	190	206	+ 16	588	610	+ 22	
消去	▲ 149	▲ 142	+ 7	▲ 430	▲ 455	▲ 25	
営業利益	267	321	+ 54	870	736	▲ 134	
ガラス	29	23	▲ 6	184	97	▲ 87	
電子	61	109	+ 48	159	169	+ 10	
化学品	166	177	+ 11	503	439	▲ 64	
セラミックス・その他	11	11	▲ 0	24	31	+ 7	
消去	0	1	+ 1	▲ 0	0	+ 0	

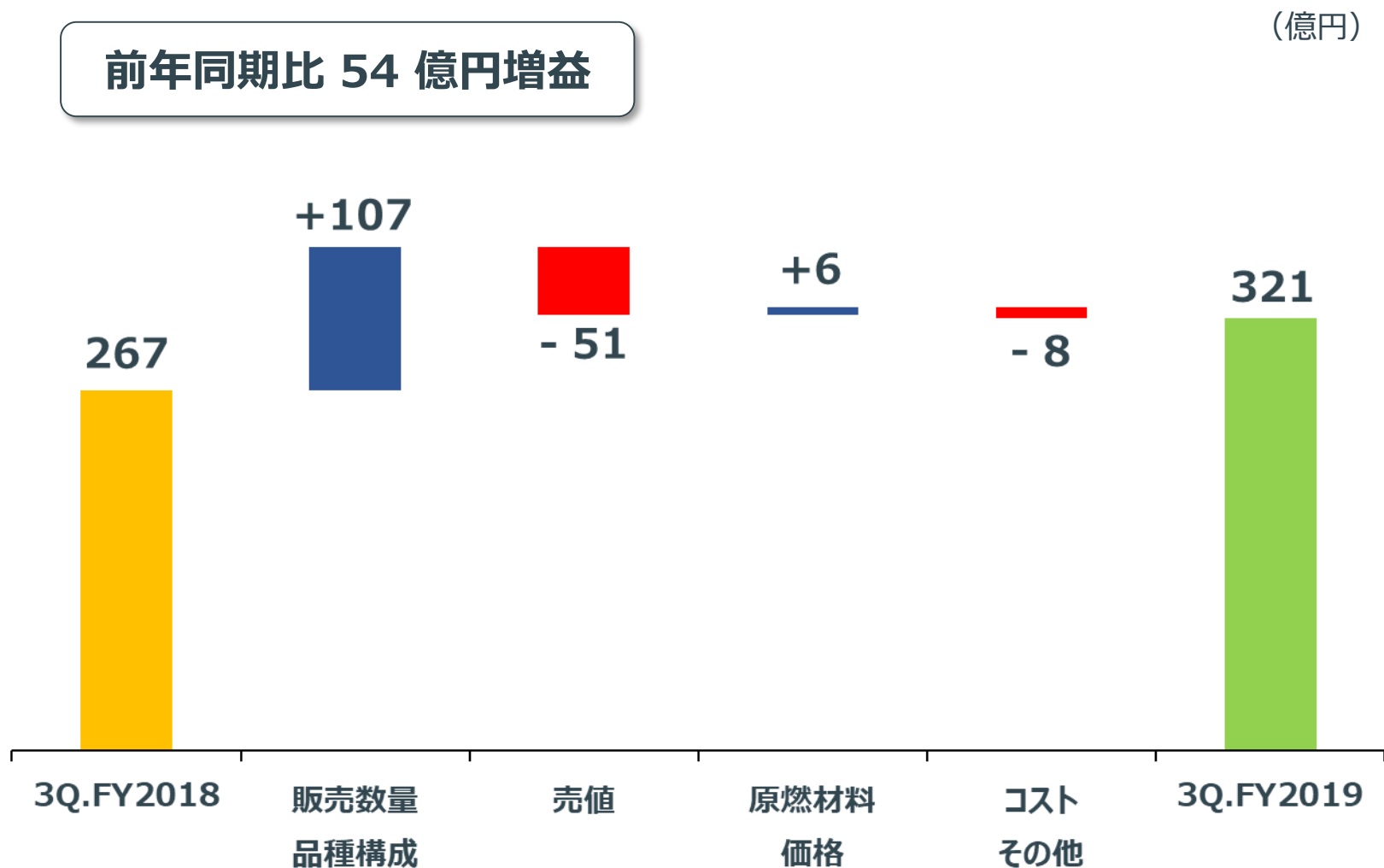
営業利益増減要因分析(1-3Q.FY2018 vs. 1-3Q.FY2019)

前年同期比 134 億円減益

(億円)



営業利益増減要因分析(3Q.FY2018 vs. 3Q.FY2019)

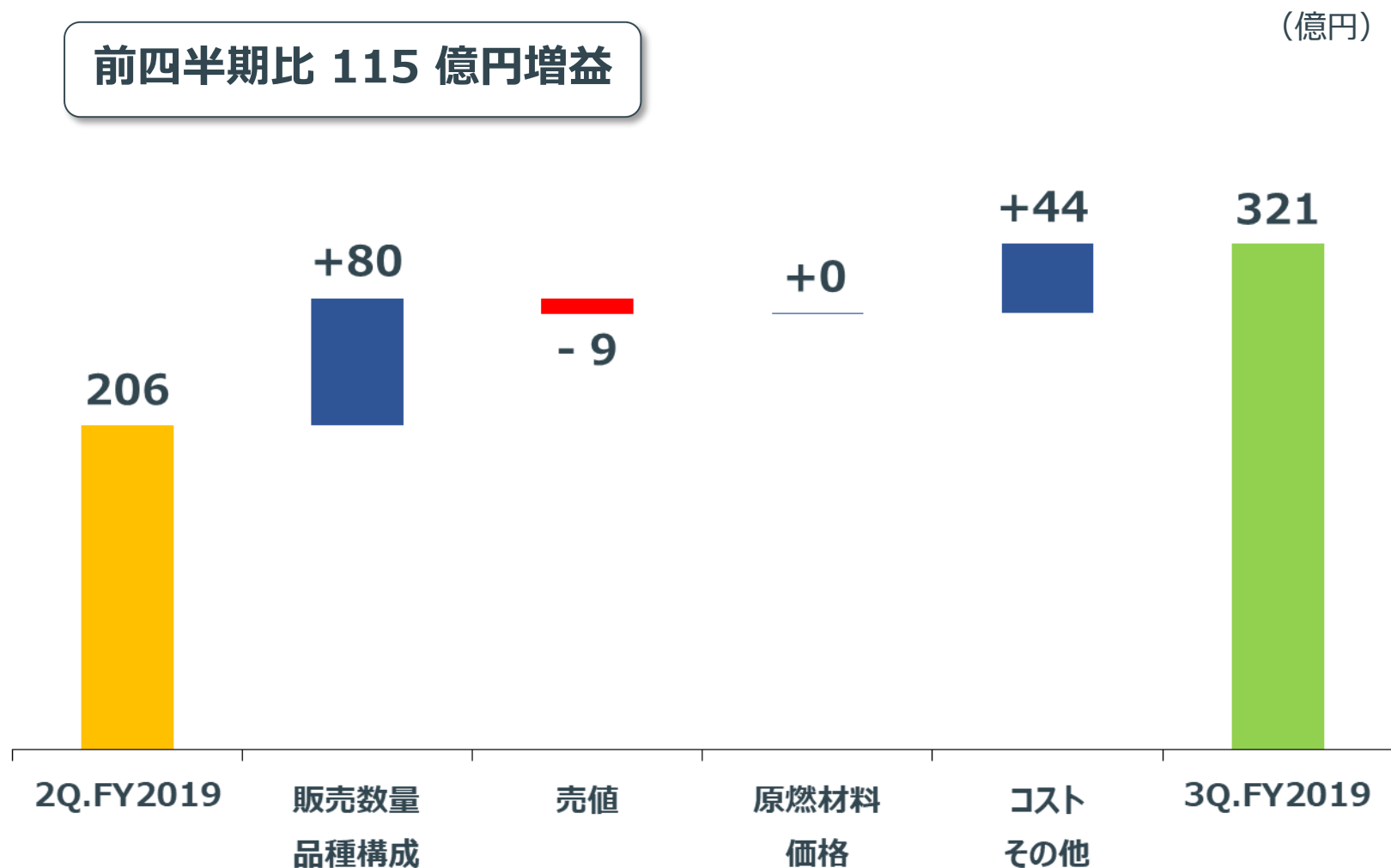


セグメント別業績 前四半期比較

(億円)

	2Q.FY2019	3Q.FY2019	増減	増減%
売上高	3,759	3,863	+ 104	+2.8%
ガラス	1,890	1,840	▲ 50	▲2.6%
電子	652	761	+ 109	+16.8%
化学品	1,158	1,197	+ 39	+3.4%
セラミックス・その他	218	206	▲ 12	
消去	▲ 160	▲ 142	+ 18	
営業利益	206	321	+ 115	+55.8%
ガラス	39	23	▲ 16	▲40.6%
電子	35	109	+ 74	+213.2%
化学品	118	177	+ 60	+50.7%
セラミックス・その他	15	11	▲ 4	
消去	0	1	+ 1	

営業利益増減要因分析(2Q.FY2019 vs. 3Q.FY2019)



	2018/12	2019/9	増減	(億円)
現金及び現金同等物	1,235	1,237	+ 2	
棚卸資産	2,770	2,882	+ 112	
有形固定資産・無形 資産及びのれん	12,547	13,003	+ 457	← ・IFRS16号適用による使 用権資産の期首影響 + 389億円 ・為替差影響 ▲458
その他	5,806	5,488	▲ 318	
資産合計	22,358	22,610	+ 252	← ・為替差影響 ▲683
有利子負債	5,418	6,059	+ 641	←
その他	4,404	4,274	▲ 130	・IFRS16号適用による リース負債の期首影響 + 392億円
負債の部	9,822	10,333	+ 511	
親会社の所有者に 帰属する持分合計	11,372	11,085	▲ 287	
非支配持分	1,164	1,192	+ 28	
資本の部	12,536	12,277	▲ 259	
負債及び資本合計	22,358	22,610	+ 252	
D/E比率	0.43	0.49		

連結キャッシュフロー計算書

(億円)

	3Q		1-3Q累計	
	FY2018	FY2019	FY2018	FY2019
税引前利益	261	79	910	505
減価償却費及び償却費	309	354	919	1,049
運転資金増減	▲ 107	▲ 45	▲ 281	▲ 228
その他	▲ 51	134	▲ 332	217
営業活動によるCF	412	521	1,217	1,541
投資活動によるCF	▲ 410	▲ 300	▲ 1,193	▲ 1,512
フリーキャッシュフロー	2	221	24	30
有利子負債増減	363	▲ 84	572	310
支払配当	▲ 124	▲ 133	▲ 249	▲ 266
その他	▲ 160	▲ 1	▲ 171	▲ 26
財務活動によるCF	79	▲ 218	152	17
現金等に係る換算差額	18	▲ 20	▲ 42	▲ 45
現金等の増加額	99	▲ 17	134	2

(億円)

	3Q		1-3Q累計	
	FY2018	FY2019	FY2018	FY2019
設備投資額	543	498	1,723	1,510
ガラス	203	202	590	559
電子	181	134	655	393
化学品	156	156	470	542
セラミックス・その他	3	7	8	16
消去	▲ 0	▲ 0	▲ 1	▲ 1
減価償却費	309	354	919	1,049
ガラス	123	131	359	395
電子	102	113	312	341
化学品	82	100	240	282
セラミックス・その他	3	11	9	32
消去	▲ 0	▲ 0	▲ 1	▲ 1
研究開発費	121	120	338	349

為替換算・連結範囲変更の影響（前年同期比較）

	(億円)			
売上高	全社計*	ガラス	電子	化学品
1-3Q.FY2019	11,238	5,592	2,007	3,483
前年同期比	▲ 24	▲ 153	+ 198	▲ 66
[以下影響を除く前期比]	+ 41	+ 42	+ 98	▲ 99
為替換算の影響	▲ 214	▲ 194	▲ 2	▲ 14
連結範囲変更の影響	+ 149	-	+ 102	+ 47

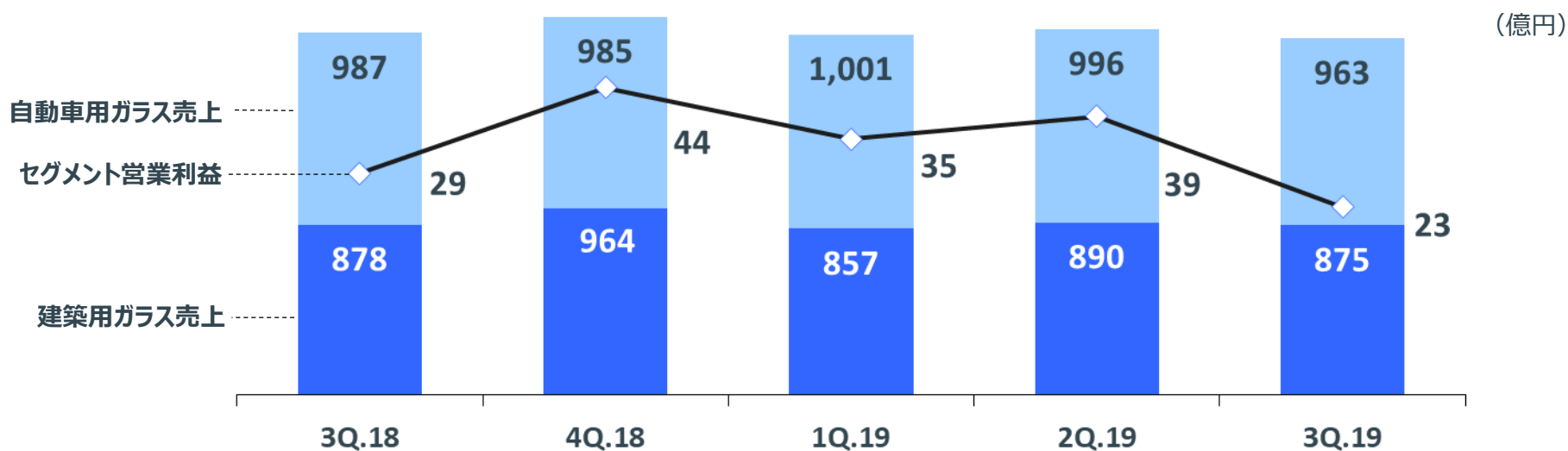
*全社計には、セラミックス・その他、および消去の数値が含まれる為、各セグメントの合計とは一致しません

2. セグメント別・地域別の状況

ガラス セグメント (1)

	3Q			1-3Q累計		
	FY2018	FY2019	増減	FY2018	FY2019	増減
売上高	1,868	1,840*	▲ 28	5,745	5,592*	▲ 153
建築用ガラス	878	875	▲ 3	2,624	2,621	▲ 3
自動車用ガラス	987	963	▲ 24	3,112	2,959	▲ 152
(セグメント間)	3	3		9	12	
営業利益	29	23	▲ 6	184	97	▲ 87

* うち、為替差影響は、3Q 売上高▲85億円、1-3Q累計売上高▲194億円 連結範囲変更の影響は、3Q 売上高なし、1-3Q累計売上高なし



【前年累計比】

〔売上高〕 減収

建築用ガラス

- 日本、欧州の出荷は堅調なもの、ユーロ安の影響で前年同期並み

自動車用ガラス

- 日本、ロシアを除く地域での出荷減、ユーロ安の影響で減収

〔営業利益〕 減益

建築用ガラス

- 日本や欧州での出荷堅調に加え、販売価格の改善により増益

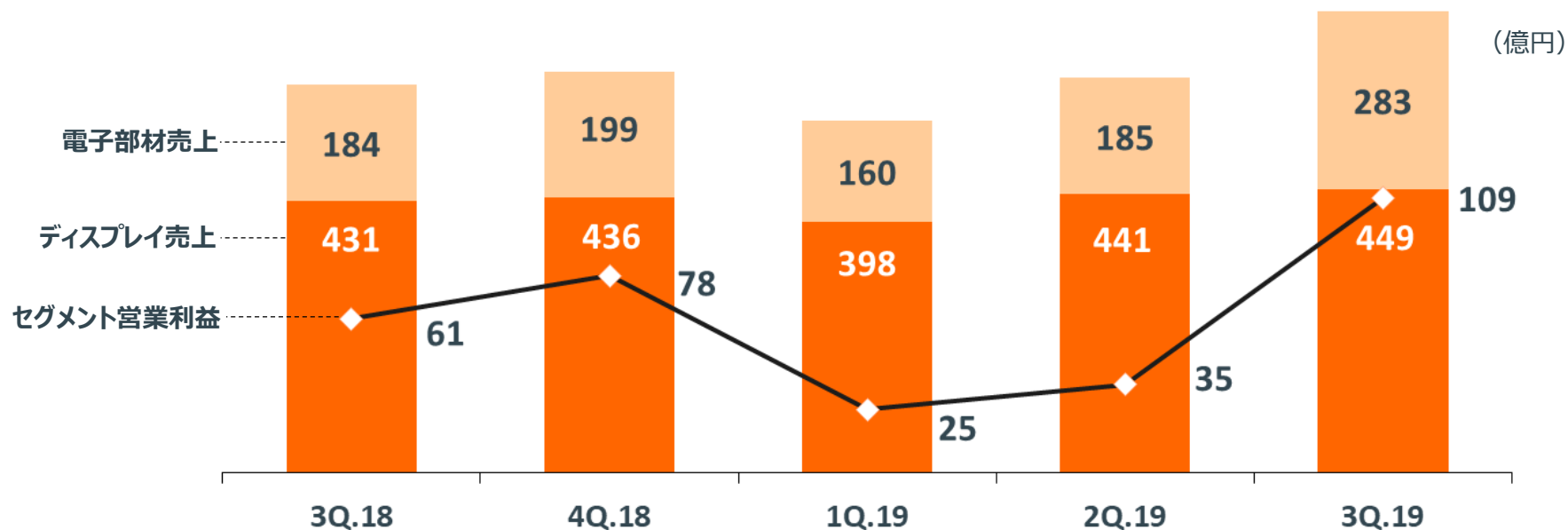
自動車用ガラス

- 日本における生産効率悪化によりコスト高
- 19年1Qに日本の素板生産設備の修繕を実施し製造原価上昇

電子 セグメント (1)

	3Q			1-3Q累計		
	FY2018	FY2019	増減	FY2018	FY2019	増減
売上高	646	761*	+ 115	1,809	2,007*	+ 198
ディスプレイ	431	449	+ 18	1,274	1,288	+ 14
電子部材	184	283	+ 99	470	629	+ 159
(セグメント間)	30	28		65	91	
営業利益	61	109	+ 48	159	169	+ 10

* うち、為替差影響は、3Q 売上高 ▲2億円、1-3Q累計売上高▲2億円 連結範囲変更の影響は、3Q 売上高+47億円、1-3Q累計売上高+102億円



【前年累計比】

〔売上高〕 増収

ディスプレイ

- 液晶用ガラス基板の出荷数量は前年同期比で増加、販売価格は下落幅縮小
- ディ스플레이用特殊ガラスはDragontrail®が出荷好調

電子部材

- オプトエレクトロニクス用部材および半導体関連電子部材の出荷は増加
- パーク・エレクトロケミカル社（現 AGCネルコ社）及びタコニック社のプリント基板材料事業等が新規連結

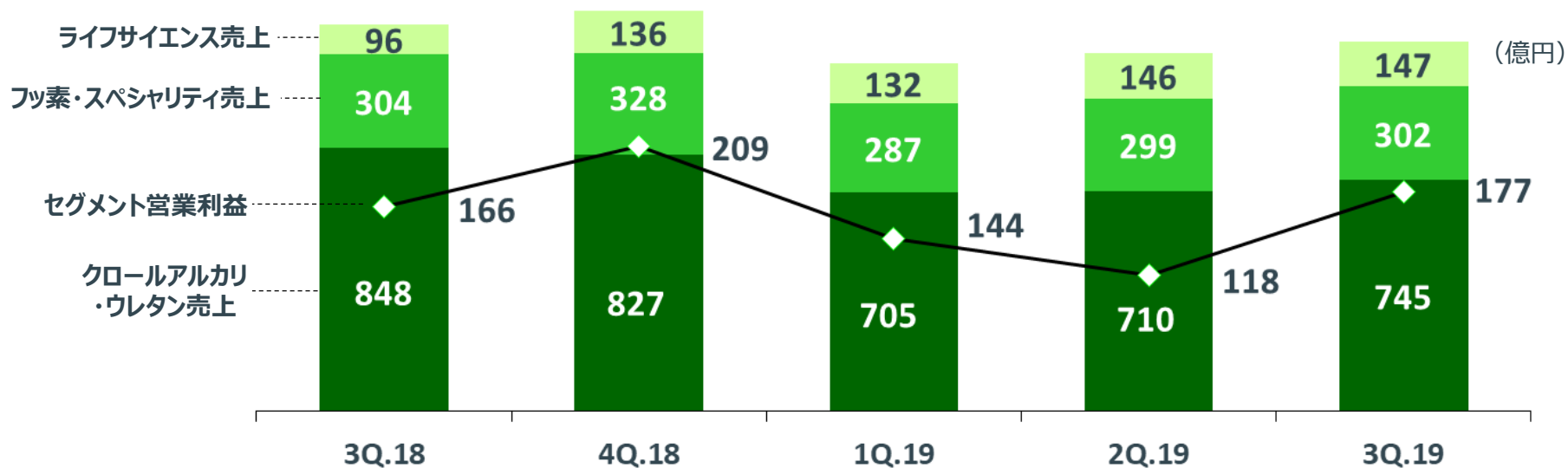
〔営業利益〕 増益

- 液晶用ガラス基板の新規設備立ち上げに伴う減価償却費が増加
- オプトエレクトロニクス用部材や半導体関連電子部材、ディスプレイ用特殊ガラスの出荷が増加

化学品 セグメント (1)

	3Q			1-3Q累計		
	FY2018	FY2019	増減	FY2018	FY2019	増減
売上高	1,252	1,197*	▲ 54	3,549	3,483*	▲ 66
クロールアルカリ・ウレタン	848	745	▲ 103	2,339	2,160	▲ 179
フッ素・スペシャリティ	304	302	▲ 2	877	888	+ 11
ライフサイエンス	96	147	+ 51	313	424	+ 111
(セグメント間)	3	4		19	10	
営業利益	166	177	+ 11	503	439	▲ 64

* うち、為替差影響は、3Q 売上高 ▲18億円、1-3Q累計売上高▲14億円 連結範囲変更の影響は、3Q 売上高+20億円、1-3Q累計売上高+47億円



【前年累計比】

〔売上高〕 減収

クロールアルカリ・ウレタン

- 東南アジアでの苛性ソーダ販売価格が下落

フッ素・スペシャリティ

- 半導体関連製品向けの需要減の影響があったものの、ヨウ素製品等の販売堅調により増収

ライフサイエンス

- バイオ医薬品原薬の製造開発受託件数が増加
- マルグラット・ファーマ・ケミカルズ社（現 AGCファーマ・ケミカルズ・ヨーロッパ社）が新規連結

〔営業利益〕 減益

- 東南アジアでの苛性ソーダの販売価格が下落
- 日本における定期大規模修繕や電力コストの上昇などの製造原価悪化

地域別業績 前年同期比較

	3Q			1-3Q累計			(億円)
	FY2018	FY2019	増減	FY2018	FY2019	増減	
売上高	3,807	3,863	+ 56	11,262	11,238	▲ 24	
日本・アジア	2,572	2,617	+ 45	7,366	7,391	+ 25	
アメリカ	396	431	+ 35	1,232	1,303	+ 70	
ヨーロッパ	839	814	▲ 24	2,663	2,544	▲ 120	
営業利益	267	321	+ 54	870	736	▲ 134	
日本・アジア	347	373	+ 26	995	848	▲ 147	
アメリカ	13	8	▲ 6	46	45	▲ 1	
ヨーロッパ	27	37	+ 11	128	136	+ 7	
地域共通費用	▲ 120	▲ 96	+ 23	▲ 298	▲ 292	+ 6	

地域別業績 前四半期比較

(億円)

	2Q.FY2019	3Q.FY2019	増減	増減%
売上高	3,759	3,863	+ 104	+2.8%
日本・アジア	2,433	2,617	+ 184	+7.5%
アメリカ	443	431	▲ 12	▲2.6%
ヨーロッパ	882	814	▲ 68	▲7.7%
営業利益	206	321	+ 115	+55.8%
日本・アジア	234	373	+ 139	+59.1%
アメリカ	16	8	▲ 9	▲53.1%
ヨーロッパ	57	37	▲ 20	▲35.2%
地域共通費用	▲ 102	▲ 96	+ 5	-

売上高 セグメント・地域別展開 前年累計比較

(億円)

		日本・ アジア	アメリカ	ヨーロッパ	セグメント間	合計	
ガラス	建築用ガラス	1-3Q.FY2019	889	350	1,382	-	2,621
		1-3Q.FY2018	836	340	1,449	-	2,624
	自動車ガラス	1-3Q.FY2019	1,566	535	859	-	2,959
		1-3Q.FY2018	1,568	558	986	-	3,112
		1-3Q.FY2019	2,455	885	2,241	12	5,592
		1-3Q.FY2018	2,404	897	2,435	9	5,745
電子		1-3Q.FY2019	1,775	134	7	91	2,007
	1-3Q.FY2018	1,651	93	-	65	1,809	
化学品		1-3Q.FY2019	2,894	284	295	10	3,483
	1-3Q.FY2018	3,059	242	228	19	3,549	
セラミックス・その他		1-3Q.FY2019	268	-	-	342	610
	1-3Q.FY2018	252	-	-	337	588	
消去		1-3Q.FY2019	-	-	-	▲ 455	▲ 455
	1-3Q.FY2018	-	-	-	▲ 430	▲ 430	
合計		1-3Q.FY2019	7,391	1,303	2,544	-	11,238
	1-3Q.FY2018	7,366	1,232	2,663	-	11,262	

売上高 セグメント・地域別展開 前年同期比較

(億円)

		日本・ アジア	アメリカ	ヨーロッパ	セグメント間	合計	
ガラス	建築用ガラス	3Q.FY2019	312	121	441	-	875
		3Q.FY2018	290	111	477	-	878
	自動車ガラス	3Q.FY2019	527	174	262	-	963
		3Q.FY2018	518	177	292	-	987
		3Q.FY2019	839	295	704	3	1,840
		3Q.FY2018	808	287	769	3	1,868
電子	3Q.FY2019	680	50	3	28	761	
	3Q.FY2018	585	31	-	30	646	
化学品	3Q.FY2019	999	87	108	4	1,197	
	3Q.FY2018	1,102	78	69	3	1,252	
セラミックス・その他	3Q.FY2019	99	-	-	107	206	
	3Q.FY2018	77	-	-	113	190	
消去	3Q.FY2019	-	-	-	▲ 142	▲ 142	
	3Q.FY2018	-	-	-	▲ 149	▲ 149	
合計	3Q.FY2019	2,617	431	814	-	3,863	
	3Q.FY2018	2,572	396	839	-	3,807	

2019年 通期業績の見通し

2019年 通期業績見通しの主要項目

(億円)	FY2018	FY2019 予想	増減	増減%
売上高	15,229	15,400	+171	+1.1%
営業利益	1,206	1,050	▲156	▲12.9%
税引前利益	1,284	750	▲534	▲41.6%
親会社の所有者に 帰属する当期純利益	896	410	▲486	▲54.2%
一株当たり配当金 (円)	115	120		
営業利益率	7.9%	6.8%		
ROE	7.7%	3.6%		^{*1}
為替レート _(期中平均)	JPY/USD	110.43	109.4	
	JPY/EUR	130.42	122.0	^{*2}
原油	\$/BBL(Dubai)	69.4	63.0	^{*3}
エチレン	USD/MT (CFR SEA)	1,141	838	^{*4}

*1 FY2019予想のROEは、2018年12月末時点の親会社の所有者に帰属する持分合計を使用しています。

*2 FY2019 4Qの前提は120.0 JPY/EURです。

*3 FY2019 4Qの前提は60.0 \$/BBL(Dubai)です。

*4 FY2019 4Qの前提は800 USD/MTです。

2019年 セグメント別 売上高/営業利益見通し

	FY2018	FY2019e	増減	増減%
				(億円)
				増減%
売上高	15,229	15,400	+ 171	+ 1.1%
ガラス	7,698	7,500	▲ 198	▲ 2.6%
電子	2,478	2,800	+ 322	+ 13.0%
化学品	4,844	4,900	+ 56	+ 1.2%
セラミックス・その他	790	850	+ 60	
営業利益	1,206	1,050	▲ 156	▲ 12.9%
ガラス	228	145	▲ 83	▲ 36.4%
電子	237	230	▲ 7	▲ 3.0%
化学品	711	650	▲ 61	▲ 8.6%
セラミックス・その他	28	25	▲ 3	

*全社計には、消去の数値が含まれる為、各セグメントの合計とは一致しません。

【第4四半期見通し（前四半期比）】

〔ガラス〕

- 建築用ガラス : 需要期に入り、日本・欧州は出荷が増加
一方で景況感の悪化から欧米は軟調に推移する見通し
- 自動車用ガラス : 日本での生産効率は改善傾向
欧米での出荷は減少する見通し
車載ディスプレイ用カバーガラスの出荷は引き続き堅調に推移

〔電子〕

- 液晶用ガラス基板 : 出荷数量は減少、販売価格下落幅はよりマイルドに
- ディスプレイ用特殊ガラス : 季節要因から出荷減少
- 電子部材 : 第3四半期にピークを迎えたオプトエレクトロニクス用部材の出荷が減少

【第4四半期見通し（前四半期比）】

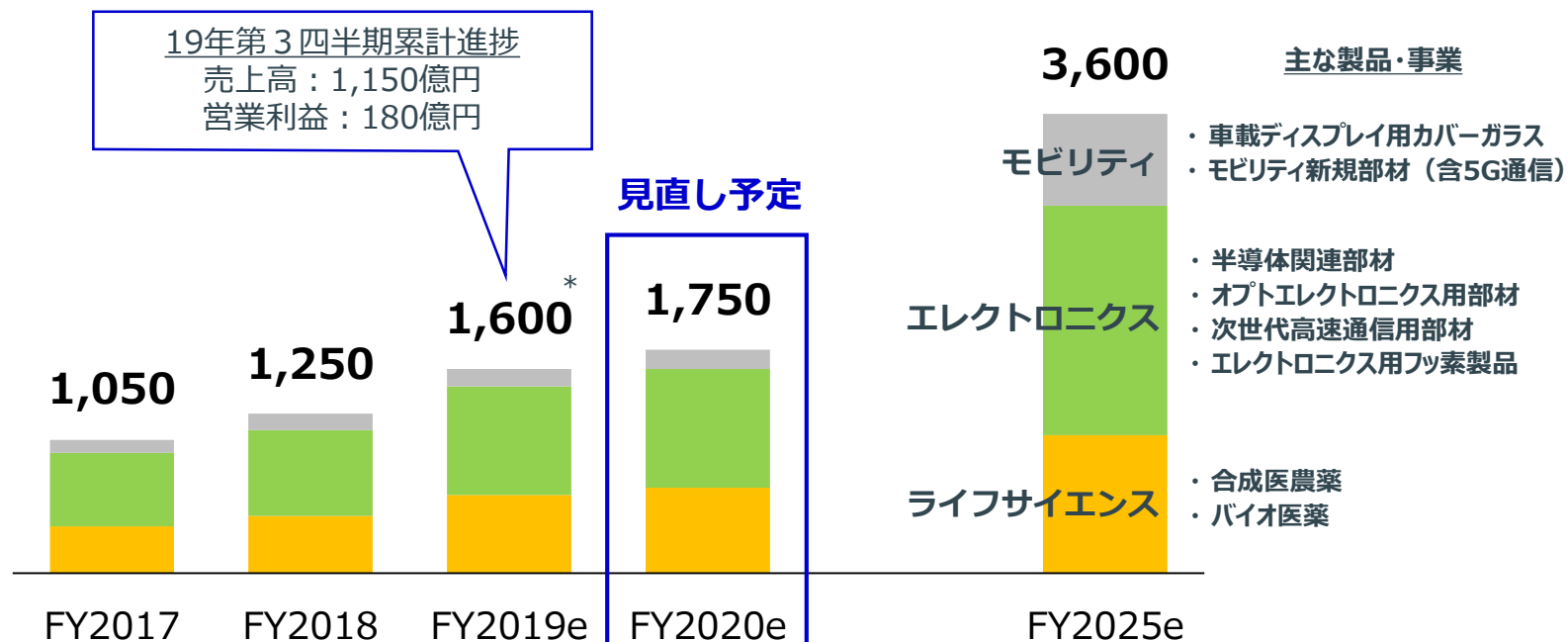
〔化学品〕

- クロールアルカリ・ウレタン：苛性ソーダ価格は弱含みであるものの、エチレンの下落により横ばいを想定
- フッ素・スペシャリティ：季節要因から若干改善する見通し
- ライフサイエンス：合成医薬の出荷が増加する見通し

2019年通期 戦略事業 業績見通し

戦略事業 売上高

(億円)

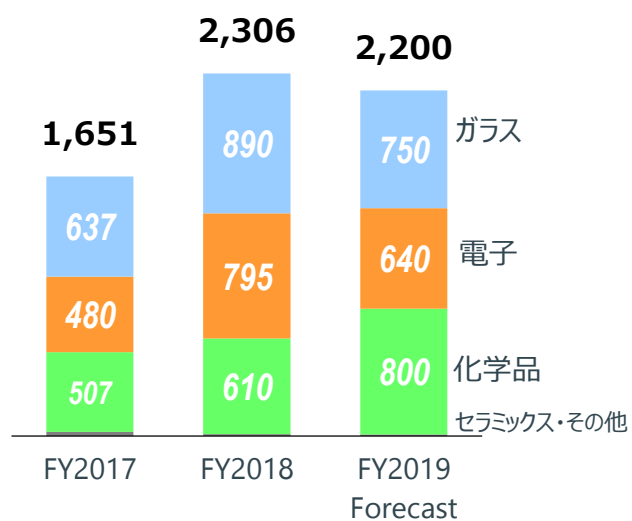


戦略事業 営業利益	120	210	240*	400	900	(億円)
営業利益貢献比率	10%	17%	23%	25%	40%	

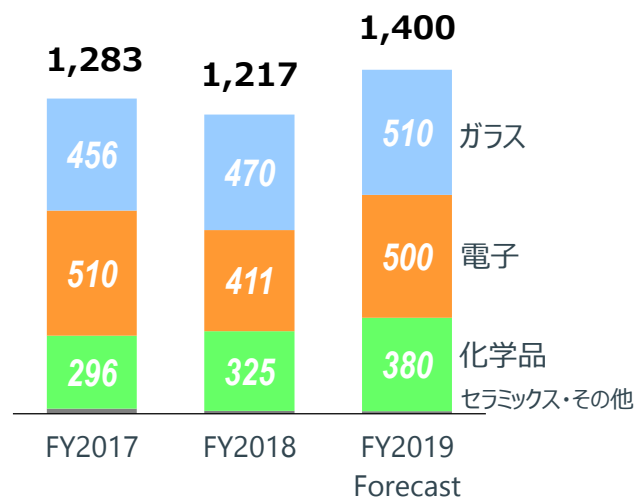
* FY2019の戦略事業業績見通し：2019年2月6日発表（売上高1,450億円、営業利益 280億円）から変更

(億円)

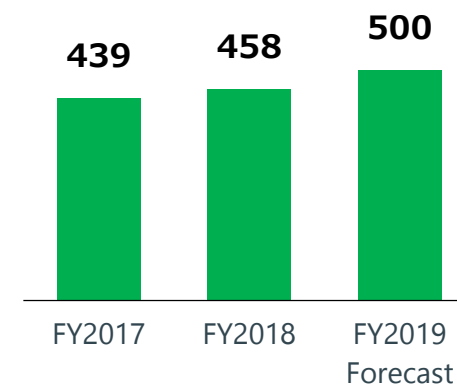
設備投資 (M&A除く)



減価償却費

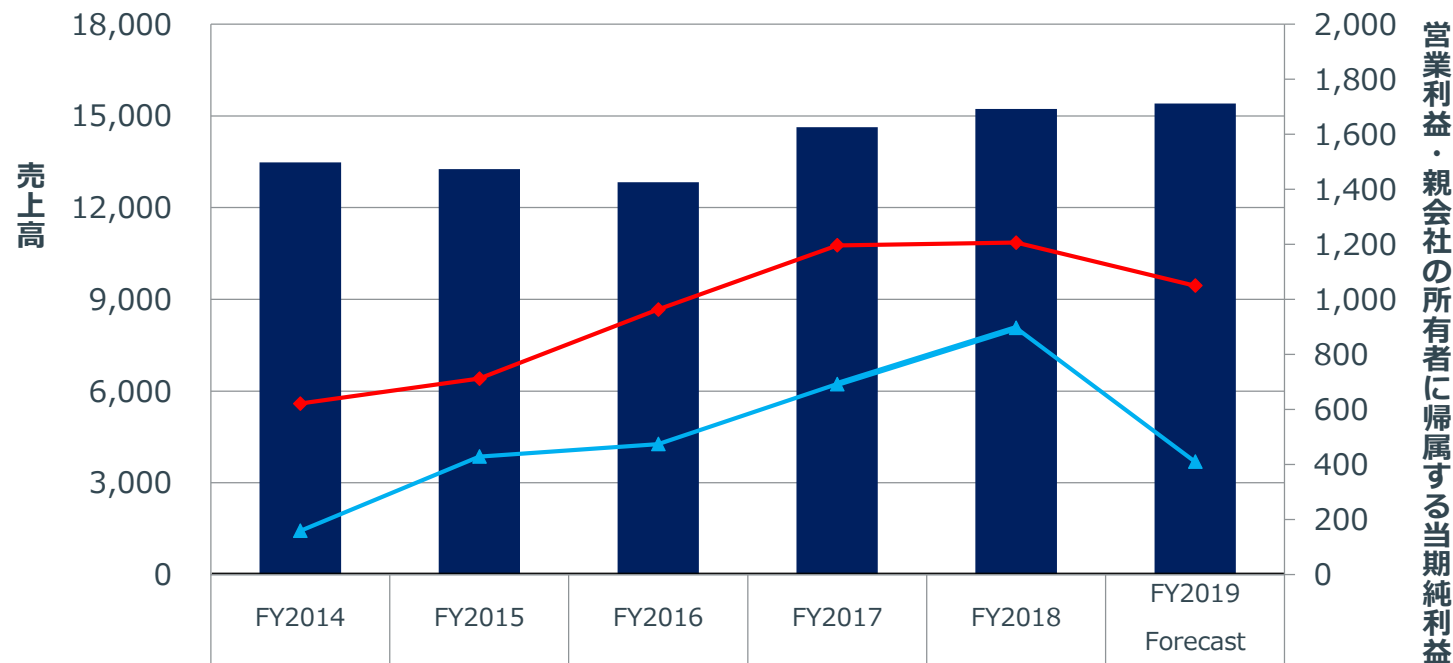


研究開発費



付属資料

(億円)



	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018	FY2019 Forecast
■ 売上高	13,483	13,263	12,826	14,635	15,229	15,400
◆ 営業利益	621	712	963	1,196	1,206	1,050
▲ 親会社の所有者に帰属する当期純利益	159	429	474	692	896	410
営業利益率	4.6%	5.4%	7.5%	8.2%	7.9%	6.8%
一株当たり配当金	¥90	¥90	¥90	¥105	¥115	¥120

*当社は、2017年7月1日をもって普通株式5株を1株に併合しています。
一株当たり配当金は株式併合の影響を踏まえて換算しています。

		IFRS				
		14/12	15/12	16/12	17/12	18/12
自己資本当期純利益率 (ROE) *1	%	1.4%	3.9%	4.3%	6.1%	7.7%
総資産営業利益率 (ROA) *2	%	3.0%	3.5%	4.8%	5.7%	5.4%
自己資本比率	%	54%	55%	55%	53%	51%
D/E (有利子負債・純資産比率)	倍	0.42	0.40	0.37	0.38	0.43
営業CF/有利子負債	倍	0.27	0.40	0.47	0.42	0.35
一株当たり当期純利益 (EPS) *3	円	68.85	185.60	205.14	302.12	399.51
EBITDA *4	億円	1,859	2,284	1,958	2,499	2,594

*1 親会社の所有者に帰属する当期純利益/親会社の所有者に帰属する持分合計 (期中平均)

*2 営業利益/総資産 (期中平均)

*3 当社は、2017年7月1日をもって普通株式5株を1株に併合しています。一株当たり当期純利益は株式併合の影響を踏まえて換算しています。

*4 EBITDA (支払利息・税金・減価償却費控除前利益) = 税引前利益 + 減価償却費 + 支払利息

為替レート		FY2018					FY2019			
		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	年間	1 Q	2 Q	3 Q	
円/ドル	期中平均	108.30	109.07	111.46	112.90	110.43	110.20	109.90	107.35	110.0*
	期末	106.24	110.54	113.57	111.00	111.00	110.99	107.79	107.92	
円/ユーロ	期中平均	133.22	130.06	129.63	128.78	130.42	125.15	123.49	119.34	120.0*
	期末	130.52	127.91	132.14	127.00	127.00	124.56	122.49	118.02	

* FY2019 4Qの前提

発表日	内容
2月6日	剰余金の配当（増配）に関するお知らせ
2月19日	米国Taconic社のADD部門グローバルオペレーションを買収
3月4日	スペイン合成医薬品原薬製造会社Malgrat Pharma Chemicals社の買収を完了
4月2日	株式の売出しに関するお知らせ
5月20日	ミリ波向け超低伝送損失フレキシブルアンテナ設計技術を開発
5月24日	「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」の提言への賛同を決定
5月29日	世界初、28GHz帯に対応する5G端末向けのガラスアンテナで通信に成功
5月31日	「AGC 統合レポート2019」を公開
6月12日	米国Taconic社のADD部門グローバルオペレーション買収を完了
7月23日	国内建築用ガラス関連製品の価格を改定
7月30日	通期連結業績予想の修正に関するお知らせ
9月12日	大型3D・複雑形状の車載ディスプレイ用カバーガラス生産拠点を中国に新設
10月1日	ドコモとAGC、『窓を基地局化するガラスアンテナ』によるサービスエリア提供を開始
10月8日	減損損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権はAGC株式会社に帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。

AGC

Your Dreams, Our Challenge

END